



## クラブ訪問

266

### 「みんなで全力疾奏」

#### 西中学校吹奏楽部

私たち「西中学校吹奏楽部」は、2年生13人、3年生5人の計18人で、平日の放課後と土曜日に音楽室で活動しています。

活動は、全員で行う基礎合奏から始まり、個人練習や、木管・金管などに分かれてのセクション練習の後、全体で合わせる合奏の順に行っています。演奏で大切にしているのは、周りの音をよく聴くこと。みんなの音をしっかりと聴いて、それに

合わせて音を出すことで、美しい合奏になることを目指しています。

部では「常に笑顔で、はじめをつけて、感情のこもった演奏をすること」を目標にしています。そのため日頃から大切にしているのが基礎をしっかりと身に付けること。練習時はチューナーやメトロノームを使って、音程やリズムが合っているかを欠かさず確認し、合奏する時には自分の力だけで周りの音に合わせられるように心掛けています。正しい音程やリズムで演奏ができると気持ちにゆとりが生まれ、自然と明るい表情で感情を込めた音色を出すことができます。

学校行事などで演奏を披露する場所があるところがこの部の魅力の一つ。今月は新入生歓迎会での演奏が控えています。そこで私たちらしい演奏を届けられるよう、みんなで全力疾奏していきます。



教え合いながら和気あいあいと



一音一音に感情を込めて



よした ことか  
**吉田 琴香** 部長(3年生)

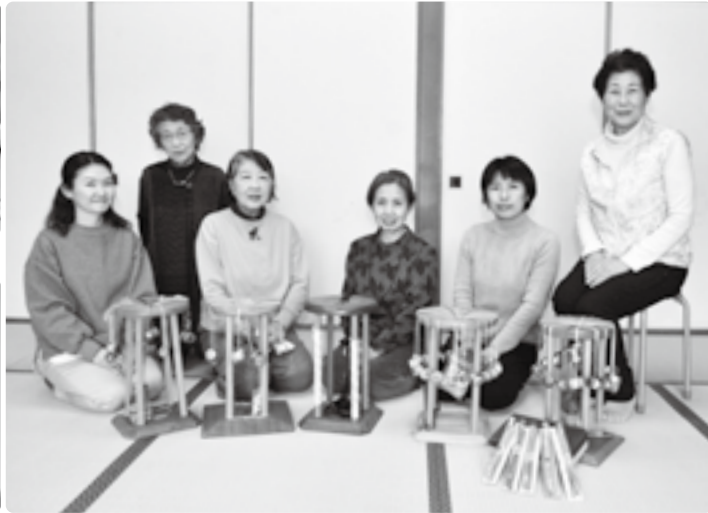
入部をきっかけにチューバを始めました。吹き方によって音色や曲の雰囲気ががらりと変わるところが面白いです。

# なかまと一緒に

264

「奥深い工程を楽しむ」

中郷組紐の会



さまざまな組み方に挑戦する仲間



組玉を持って交差させる



色鮮やかな模様を生み出す

私たち「中郷組紐の会」は毎月第一木曜日に中郷公民館で活動している組みひものサークルです。

組みひもは、丸台と呼ばれる木でできた円形の台に、組玉を付けた糸をつるし、組玉を持って交差させていくことで1本のひもを組み上げる日本伝統の工芸品です。仏具やよろいかぶなどに使われてきたほか、現在は和装小物、アクセサリなどとしても使われています。

活動は、丸台に組玉を配置することから始まります。組玉の数や置く位置によって、組み上がるひもの形が変化するのが組みひもの醍醐味。1本ずつ丁寧に取り組むと、いくと、平らなひもや丸いひも、角張ったひもと、多様な形の色鮮やかな作品が出来上がります。また、糸束の色を変えるだけで違うものに見えるたり、雰囲気が変わったりするので奥深さを感じます。組み進めているひもの模様が乱れた時は間違った順番で組んだ証拠。組んだひもを逆にほぐしていくのはとても難しいのですが、そのような時は、先生が乱れた模様の手前までひもをほぐしてくれます。

組み上がったひもは、ネックレスやストラップにして友達にプレゼントするメンバーが多く、贈った相手に喜んでもらえるのがいいなっています。昨年は初めて公民館まつりに参加して作品の展示を行いました。今年は作品を販売することを目標にしています。会場に来た人に手に取ってもらえるように、心を込めて作品を仕上げたいと思います。

# スクスクのびのび

528



さとう あん  
佐藤 杏ちゃん

お餅のようなほっぺがチャームポイントのわが家の癒やし担当です♡



さとう ゆうひ  
佐藤 昌灯くん(左)・麻裕くん(右)

笑顔がかわい過ぎるBOYS★兄弟仲良くたくさん遊ぼうね!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、メールアドレス、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォーム (<https://logoform.jp/f/zXEWW>) から応募できます  
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課  
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)  
広報課 ☎20-1503



専用フォーム